

# みんなで作ろう「市民憲章」!

## —七尾市民憲章（案）を提出—

「市民憲章をみんなで作る会」（以下「つくる会」）で作成した素案（広報6月号に掲載）に対して寄せられた主なご意見と、それに対する「つくる会」の考え方をお知らせします。

これらの意見に基づいて「つくる会」で決定した「市民のねがい—七尾市民憲章—」（案）を8月8日（火）に代表者が市へ提出しました。詳細は市ホームページ（<http://www.city.nanao.lg.jp/>）をご覧ください。

市民意見の募集期間 平成18年6月7日～7月7日 意見数：13件



つくる会を代表して市長に素案を提出する清水晃さん

### ■ 素案に賛同する意見（5件）

「市民のねがい」は堅い感じがなく、わかりやすくして実行できそうな内容である。七・五調のリズムと後段の「な・な・お・し」のセンスも素晴らしい。各自、各種団体などがそれぞれに合った取り組みを考えて行動できるのが良い。



素案に同意を得たものと考えます。

### ■ 素案の表記に関する意見（4件）

- 「なみ」「ななお」「しあわせ」を漢字に替えたらどうか。
- 「なみ」よりも力強さを加味して「海」とすればどうか。
- 表題は「市民憲章」がよい。



ひらがな表記によりやわらかさと親しみやすさを出し、後段の文頭を「な・な・お・し」として視覚的効果を持たせました。表題について更に協議した結果、「市民憲章」に慣れ親しんできた方々の思いも取り入れて次のようにしました。

市民のねがい —七尾市民憲章—

### ■ 本文の並び替えに関する意見（1件）

- 前段と後段のつながりに違和感がある。並び替えてはどうか。
- 「夢ひらく」を「に夢託す」や「に夢創り」とすればどうか。



前段は前文的な意味を持った骨格とし、後段はねがいをわかりやすく表現したので、並び替えると考え方も変わるため、素案どおりとします。また、市民が主体的に夢や希望の実現に向けて前進する意を込めているので、素案どおり「夢ひらく」とします。

### ■ その他の意見（3件）

格調高い憲章を作成し、本案は普及版として活用すればどうか。  
他2件



格調高いものと普及版との二本立てではなく、生活に溶け込み、全市民の継続的な努力によって引き継がれる憲章が重要であると考えます。よって素案どおりとします。

ご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。 ※□ 主なご意見 □ つくる会の考え方



素案提出の際、市長に意見を述べる協議部会の方々

### 素案と一緒に提出したつくる会（協議部会）のコメント

#### ■ 谷渡末枝さん（田鶴浜地区女性団体協議会会長）

小学生から70代までの各世代それぞれの素案をつくる部会は良くまとめたと思う。この取り組みを今後のまちづくりに活かしてほしい。

#### ■ 牧野哲栄さん（七尾市青少年連絡協議会会長）

憲章が今までのイメージと違い理念的なので、解釈が多様になる。市民のみなさんにどのように伝えて、理解してもらうかが課題である。

#### ■ 堀亀 實さん（七尾市町会連合会事務局長）

各世代の違いが出ていた素案を素晴らしいものにまとめたと思う。各々が憲章を自分のものとして取り組んでほしい。

※お問い合わせは 男女参画まちづくり課（フォーラム七尾） ☎52-5222